

参加者、座長・演者 皆様へのご案内

1. 開催概要

- 開催方法：オンラインによる開催（ライブ配信およびオンデマンド配信）
 - 会 期：ライブ配信 2021年11月20日（土）～21日（日）
オンデマンド配信 2021年11月20日（土）～12月23日（木）
- ※一般演題（口演・ポスター）はオンデマンド配信のみの実施です。
また、共催セミナー、イブニングセミナーはライブ配信のみとなります。
その他、各セッションの実施方法につきましては日程表をご確認ください。
- 産業医研修会を同時開催します。産業医単位の付与は事前申込の上、会場（一橋講堂）に来場して対象プログラムを聴講した参加者に限ります。
- ※産業医単位の申込者以外は、会場にお入りいただけません。

2. 参加方法

事前の参加登録が必要です。

参加費について

	早期登録 6月18日金～10月10日日	通常登録 10月11日月～12月20日月
会員	5,000円	8,000円
会員（コラボ会員）	5,500円	8,500円
非会員	8,000円	11,000円
学生・大学院生	2,000円	4,000円

※コラボ会員は、多文化間精神医学会および日本産業保健法学会の会員です。

3. 参加証・領収書について

オンライン開催HPの「マイページ」より参加証・領収書のダウンロード・印刷が可能です。
オンデマンド配信期間を終わりますと、オンライン開催HPにログインできなくなりますので、期間中にダウンロード・印刷を行ってください。
運営事務局および参加登録デスクにて印刷、送付は行っておりませんのでご了承ください。

4. 抄録集について

- 学会員の皆様、参加登録をされた非会員の皆様へは、会期前に送付いたします。
- 抄録集は1冊1,000円で販売いたします。購入希望の方は、運営事務局宛にメールでお知らせください。

5. 会員総会について

2021年11月21日（日）13：30～14：00に、ライブ配信で実施します。

6. 注意とお願い

- ログイン情報を第三者に教えたり、SNS等で公開しないよう充分な配慮をお願いいたします。
- ライブ配信映像の写真・ビデオ撮影、録音ならびに許可のない講演内容の引用などを禁止します。
著作者に許可のない録音・録画及び写真撮影は著作権法違反となります。

- 本学術集会オンラインページに掲載されている画像、動画の複製・スクリーンショット・ダウンロード・印刷・SNSへの転載等は一切禁止します。

7. 産業医研修会について

- 主催：第28回日本産業精神保健学会
 - 実施日：2021年11月20日(土)～21日(日)
 - 会場：一橋講堂(〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内)
 - 実施方法：会場に会場し、対象プログラムを受講してください。
 - 参加対象：日本医師会認定産業医資格を有している方。なお、非会員(日本産業精神保健学会の会員でない方)も参加いただけます。
 - 定員：各日260名
 - 参加方法：事前申込制
第28回日本産業精神保健学会ホームページからお申込みください。
<https://procomu.jp/jsomh2021/tani.html>
 - 申込期間：9月1日～10月31日
※先着順、定員に達した時点で受付終了となります。
 - 取得単位：日本医師会認定産業医制度の生涯研修単位
1日目：専門5単位、2日目：更新1単位、専門4単位：2日間計10単位
※当日会場で受講確認できたセッション分の単位が付与されます。
- ※当日、受講票を総合受付で配布します。セッション終了後、受講票と引き換えに認定シールを交付します。
- 対象プログラム：

11/20 土	13:30-14:30	大会長講演 「コロナ禍を乗り越えるために「連携スキル」を磨きませんか」	生涯(専門) 1単位
	14:40-16:40	メインシンポジウム1 「コロナ禍における労働現場の問題点とその解決をめぐる」	生涯(専門) 2単位
	16:50-18:50	メインシンポジウム2 「コロナ禍から職場を守り抜くための有効な方略とは ～特にメンタルヘルス対策の視点から～」	生涯(専門) 2単位
11/21 日	9:00-11:00	シンポジウム8 「コロナ禍における働き方の変化と治療就労両立支援の課題」	生涯(専門) 2単位
	11:10-12:10	教育講演1 「新型コロナ時代の労務管理」	生涯(更新) 1単位
	15:10-17:10	シンポジウム9 「コロナ禍における職場復帰のあり方」	生涯(専門) 2単位

8. 単位について

- (1) 日本産業精神保健学会認定 産業精神保健専門職制度単位 <WEB参加>

学会参加後、日本産業精神保健学会(専門職制度委員会)に参加証・領収書、また、発表者の場合はプログラム(当該部分のみのコピーでも可)を添え、各自申請を行ってください。

詳細は、日本産業精神保健学会ホームページの「専門職制度」をご確認ください。

<https://www.jsomh.org/download/index.php#1>

(2) 日本医師会生涯教育制度 <WEB参加> 申請中(2021年10月26日時点)

- 単位認定セッションのライブ配信を最初から最後まで視聴したことを参加者ログで確認できた方に対し、単位付与の手続きを行います。

※オンデマンド配信の視聴は単位付与となりませんので、ご注意ください。

- 単位取得ご希望の方は、事前申請が必要です。本学会のホームページから申込をしてください。

<https://procomu.jp/jsomh2021/tani.html>

【申込期日】2021年11月19日(金) 17:00

- 対象プログラム

11/20 田	11:10-12:10	特別講演1	コロナ禍の働き方改革と健康経営におけるメンタルヘルス対策
	13:30-14:30	大会長講演	コロナ禍を乗り越えるために「連携スキル」を磨きませんか
	14:40-16:40	メインシンポジウム1	コロナ禍における労働現場の問題点とその解決をめぐる
	16:50-18:50	メインシンポジウム2	コロナ禍から職場を守り抜くための有効な方略とは～特にメンタルヘルス対策の視点から～
	9:00-11:00	シンポジウム1	コロナ禍の現場で何が起きていたのか？ ー病院・介護施設・障害者雇用・在宅ケアの現場の当事者が語る過去と現在、そしてこれからー
	11:10-12:10	特別講演2	新型コロナ時代の産業医活動
	14:40-16:40	シンポジウム2	新型コロナ時代の「孤立」を防ぐために何ができるのか
	16:50-18:50	シンポジウム3	コロナ時代の女性労働者のメンタルヘルス
	9:00-10:30	シンポジウム4	産業精神保健における専門職のネットワーク ー気鋭からのメッセージ
	10:40-12:10	シンポジウム5	コロナ禍で変わったこと、変わらなかったこと ～今後の展望も含めて～
11/21 日	14:40-16:40	シンポジウム6	高ストレス者面接研修のためのマニュアルと動画： 高ストレス者面接のあるべき方向性
	16:50-18:50	シンポジウム7	就労から見た気分障害の薬物療法
	9:00-11:00	シンポジウム8	コロナ禍における働き方の変化と治療就労両立支援の課題
	11:10-12:10	教育講演1	新型コロナ時代の労務管理
	15:10-17:10	シンポジウム9	コロナ禍における職場復帰のあり方
	9:00-11:00	シンポジウム10	コロナ禍で職場を守りきる健康支援策とは ～職域と地域の連携を基盤としたアプローチ～
	11:10-12:10	特別講演3	新脳・身体・環境の協調知能から、新型コロナ時代を考える
	15:10-17:10	シンポジウム11	危機による分断を防ぐために ～どのように組織を支援するか～
9:00-11:00	フォーラム&セミナー	コロナ禍での医療従事者の精神保健支援： 感謝/ねぎらい (Appreciation) の風土醸成	
11:10-12:10	教育講演2	仕事を原因とした精神疾患の発症により労災認定を受けた長期療養者に対する治療と並行して行う効果的な社会復帰支援に関する研究 ～労災疾病臨床研究事業費補助金令和元年度・令和2年度(分担) 研究報告書～	
15:10-17:10	メインシンポジウム3	世界の健康を守る取り組みから何が見えるか ～各地のライブリポートから～	

(3) 日本産業衛生学会 産業保健看護専門家制度 研修単位 <WEB参加>

- 参加証明(大会参加証や領収書コピー)を添え、大会参加後、本人が学会本部(産業保健看護専門家制度委員会)に申請してください。
- 対象プログラム

開催日	研修形式	時間	テーマ	研修項目
11/20 田	特別報告	9:00-11:00	ストレス評価に関する調査研究に関する報告	専門1
	特別講演	11:10-12:10	コロナ禍の働き方改革と健康経営におけるメンタルヘルス対策	専門1
	特別講演	11:10-12:10	新型コロナ時代の産業医活動	専門1
	シンポジウム	9:00-11:00	コロナ禍の現場で何が起きていたのか？ ー病院・介護施設・障害者雇用・在宅ケアの現場の当事者が語る 過去と現在、そしてこれからー	専門1
	シンポジウム	9:00-10:30	産業精神保健における専門職のネットワーク ー気鋭からのメッセージ	専門1
	シンポジウム	10:40-12:10	コロナ禍で変わったこと、変わらなかったこと ～今後の展望も含めて～	専門1
	シンポジウム	13:30-15:30	コロナ禍における労働現場の問題点とその解決をめぐって	専門1
	シンポジウム	13:30-15:30	新型コロナ時代の「孤立」を防ぐために何ができるのか	専門1
	シンポジウム	13:30-15:30	高ストレス者面接研修のためのマニュアルと動画： 高ストレス者面接のあるべき方向性	専門1
	シンポジウム	15:40-17:40	コロナ禍から職場を守り抜くための有効な方略とは ～特にメンタルヘルス対策の視点から～	専門1
	シンポジウム	15:40-17:40	コロナ時代の女性労働者のメンタルヘルス	専門1
	シンポジウム	15:40-17:40	就労から見た気分障害の薬物療法	専門1
11/21 田	特別講演	11:10-12:10	新脳・身体・環境の協調知能から、新型コロナ時代を考える	専門1
	ワークショップ	11:10-12:10	新型コロナ時代の労務管理	専門1
	教育講演	11:10-12:10	仕事を原因した精神疾患の発症により労災認定を受けた長期療養者に対する治療と並行して行う効果的な社会復帰支援に関する研究	専門1
	シンポジウム	9:00-11:00	コロナ禍における働き方の変化と治療就労両立支援の課題	専門1
	シンポジウム	9:00-11:00	コロナ禍で職場を守りきる健康支援策とは ～職域と地域の連携を基盤としたアプローチ～	専門1
	フォーラム&セミナー	9:00-11:00	コロナ禍での医療従事者の精神保健支援： 感謝/ねぎらい (Appreciation) の風土醸成	専門1
	シンポジウム	15:40-17:40	世界の健康を守る取り組みから何が見えるか ～各地のライブレポートから～	専門1
	シンポジウム	15:40-17:40	危機による分断を防ぐために ～どのように組織を支援するか～	専門1
	シンポジウム	15:40-17:40	コロナ禍における職場復帰のあり方	専門1

(4) 日本精神神経学会 精神科専門医制度研修ポイント <WEB参加>

- 付与単位は「B群3単位」となります。
- 単位取得ご希望の方は、事前申請が必要です。本学会のホームページから申込をしてください。
<https://procomu.jp/jsomh2021/tani.html>
【申込期日】2021年12月22日(水) 17:00
- 対象プログラム

11/20 田	9:00-11:00	特別報告	ストレス評価に関する調査研究に関する報告
	11:10-12:10	特別講演1	コロナ禍の働き方改革と健康経営におけるメンタルヘルス対策
	16:50-18:50	シンポジウム7	就労から見た気分障害の薬物療法
11/21 日	11:10-12:10	特別講演3	新脳 - 身体 - 環境の協調知能から、新型コロナ時代を考える

(5) 臨床心理士有資格者資格更新研修 <WEB参加>

参加証・領収証を保管し、更新時に所定の手続きを行ってください。

9. 利益相反 (COI) の開示について

すべてのセッションにおいて、発表者は発表内容が利益相反に該当するか、共同演者を含む発表者一人ひとりの利益相反状態の有無を以下「利益相反の判断の目安」を参考にして判断してください。どなたも該当しない場合には「開示すべき利益相反はありません」、一人でも該当する場合には「開示すべき利益相反に関する企業・団体は以下の通り」として、報酬、研究費・寄付金、特許使用料、講演料・原稿料等に関する企業名を発表時に開示をお願いします。

• 利益相反の判断の目安

発表研究に用いた薬剤・測定機器・器具・質問票・ソフト・システムと関連する、または、それらの成果を利用する目的で関与する企業・法人組織・営利を目的とする団体等(以下、当該企業等と略す)と、演題登録日から過去1年以内に以下に該当する関係がある場合、「利益相反に該当する」と判断してください。

- 当該企業等の役員、顧問職で報酬額が年間100万円以上
- 当該企業等の全株式の5%以上の所有
- 当該企業等からの特許権使用料が年間100万円以上
- 当該企業等から支払われた日当や講演料の合計50万円以上
- 当該企業等から支払われたパンフレットなどの執筆に対する原稿料が合計50万円以上
- 当該企業等が提供する委託研究や共同研究の研究費総額が年間200万円以上
- 当該企業等が提供する奨学寄付金総額が年間200万円以上
- 当該企業等が提供する寄付講座に所属している場合
- その他、当該研究とは無関係な、当該企業等からの旅行や贈答品などの総額が5万円以上

• 開示方法

タイトルスライドの次にCOIに関するスライドを入れて、発表スライドの作成をお願いします。COIスライドの作成例は、本学会ホームページに掲載しています。

<https://procomu.jp/jsomh2021/coi.html>

• 研究倫理について

倫理的な配慮が必要な発表においては、その対応をご記載ください。

10. お問い合わせ先

【運営事務局】

株式会社プロコムインターナショナル

〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階

TEL：03-5520-8822 E-mail：jsomh28@procom-i.jp